



おばあちゃん
その
語り



おばあちゃん 少しおとなしすぎるところがありますが、
からの これからも素直で、明るく元気に育ってほし
ひとこと いですね。 キヨさん (61歳)

梶浦麻理子さん
(十三小・5年)

今日の主な記事

総合行政情報システム	2
アクタス・しうらスタート	2
ザ・フェスティバル'89で	3
「相内の虫おくり」を披露	3
超高齢社会と福祉への道を探る…4～	5
あすを拓くふるさとまつり	6
十三保育所母の会が交通事故	7
防止呼びかけ	7
安藤物語	8
おしらせ	9
健康への道・戸籍の意	10

私は、おばあちゃんが好きです。いつか、私たちのことを想ってくれて、じこへ行った時には、必ず私たちお嬢妹全員におみやげを買って来てくれます。

おばあちゃんのごくいなごとは、野菜作りです。いつか畑へ行き、おいしい大根やごんじんをとってきてくれます。私もたまに、畑の手つたいをします。單のやいもほりなどいろいろと手つたいです。以前、ねぎをぬくのを手つたいでしたが、私は力がなくて、なかなかあげません。おばあちゃん「麻理子、力なくてまいねな。」

と書いて、かかると、ねぎをぬきました。私は、おばあちゃんに、すこく力があるんだなあと感じました。

冬になると、おばあちゃんはおつけ物を作ります。おばあちゃんのお作ったつけ物は、すこくおいしくて、私のうちでは、みんなおばあちゃんのおつけ物が大好きです。つけ物がテーブルの上になると、「お父さんも、おじいちゃんも、」つけ物だねな。」

とごないます。みんなはおばあちゃんのおつけ物が好きなのでしよう。おばあちゃんのおつけ物がおいしいのは、きこく心がこもっているからだと思います。いつしようけんめい育てた野菜や、家族のために、いつしようけんめい作ったつけ物だからです。

夏は涼でじいお婆の手つたい、秋は稲仕事、冬にはつけ物のりと一年中いそがしく働いているおばあちゃん。いつか、いつまでも、元気であって、これからますますおいしいつけ物を作ってください。

私のおばあちゃん

総合行政情報システム

アクタス・しらスタート

窓口業務がスピードアップ

村では、役場庁舎の移転新築に伴い、住民サービスの向上を目的に、行政事務のOA化を進めてきましたが、十一月四日から、最新の分散処理コンピュータの活用による総合行政情報システムをスタートさせました。



村民や職員の見守る中、テープカットが行われました

多様化、高度化している行政事務の簡素化と合理化、さらには住民サービスの向上を

はかるため、村では昨年からはかるため、村では昨年からはかるため、村では昨年からはかるため、村では昨年からはかるため、



ワークステーションを操作する職員



三重村長によって始動ボタンが押されOA化がスタート

は、いずれも東芝製の中央処理装置で、磁気ディスク装置

のシステムは、人口一万人規模を対象にしたのが多かったのですが、本村が導入したシステムは、県内でも初めてのものです。

システムに構成される機器は、いずれも東芝製の中央処理装置で、磁気ディスク装置



コンピューターでの発行第一号に記念品が送られました

北海道や県内町村の先進地を視察するなど、庁内で細部にわたっての検討を加えてきました。

この結果、人口五千八規模の対象に新たに開発された東芝系列のユニバーサル電子計算機の総合行政システム(アクタス)の導入を決めたものです。

これまで導入している町村のシステムは、人口一万人規模を対象にしたのが多かったのですが、本村が導入したシステムは、県内でも初めてのものです。

システムに構成される機器は、いずれも東芝製の中央処理装置で、磁気ディスク装置

磁気テープ装置、漢字シリアルプリンター、漢字ラインプリンター各一式、レーザープリンター、OCRハンドスキャナー各一式、漢字ワークステーション五式となっています。

同システムの総事業費は、データバンク委託料もふくめて約四千万円。平成三年三月までにシステムの開発を完了する予定ですが、今年度の事業費は約九百万円と見込まれています。

十二月四日行われた総合行政情報システム開始式では、三重村長が、システム導入に至った経過を報告、「多様化する行政事務の情報を総合的に管理、利用をはかり、事務処理のスピード化と住民サービスの向上をはかりたい」と、あいさつし、村民や職員の見守る中、関係者によるテープカットが行われ、OA化がスタートしました。

これによって、住民票発行などの窓口事務が一本化され、受け付けの効率化、待ち時間の短縮化などにその威力を発揮しています。

総合行政システムのスタートにあたり、村では今後基本的な情報を常に正確に把握し、福祉、保健、住宅などの施策に積極的に活用し、年次的に内容充実にも努め、住民サービスの向上をはかることとしています。



晴れの舞台上で披露した相内の虫おくり・太刀振り



観衆2,000人の中には本村住民の顔もみられました

芸能祭で

過疎の心意気を披露

「相内の虫おくり」に大きな声援

ザ・フェスティバル'89

過疎地域に指定されている
県内十八町村が、地域の生活
文化を紹介し、都市部住民と
交流を進めようと、十一月
二十三日、青森市文化会館で
芸能祭「ザ・フェスティバル
'89」を開きました。

この芸能祭は、十八町村で
組織する全国山村過疎地域振
興連盟青森支部が主催し、

今年が二回目。
同支部では、昨年から地域
の活性化対策にテコ入れしよ
うと、地域の青年たちによる
ヤングサマットの開催や、地
域の特産品情報盛り込ん
だ情報誌の発行、テレホンカ
ードの作成など、地域の売り
込みを積極的に行ってきた。
つての「太刀振り」に、場

二回目となった今年の芸能
祭は、午後一時から青森市文
化会館に八団体、約二百五十
人が参加して、地域に伝わる
民俗芸能などを披露しました。

内からは大きな声援と拍手が
おこられました。
また、第二部では十八町村
から持ち寄った盛りだくさんの
特産品が当たる大抽選会が
行われ、特産品を手にした人
たちのにこやかな顔が取り
ました。

過疎地域振興特別措置法の
指定を受けている県内十八町
村（蟹田町、平部村、三厩村、
深浦町、岩崎村、柏村、稲垣
村、車力村、相馬村、西目屋
村、市浦村、十和田湖町、天
間林村、佐井村、脇野津村、
南郷村、倉石村、新郷村）で
は、過疎債の発行など国の財
政的な支援で社会基盤の整備
が進められてきました。

しかし、人口の高齢化や若
者の流出、働き場の不足な
ど依然として課題をかかえ
ています。いま行われている過
疎法も、本年度末で期限が切
れることから、過疎法にかわ
る新たな法制度の論議が焦点
になっています。

この大会は、生産者が野菜
づくりに自信と誇りを持って
意欲的に取り組み、野菜生産
額倍増計画と連動して、平成
六年度に系統野菜販売目標額
五百億円を達成させるため、
県、県経済連、県青果物価格
安定基金協会が開いているも
のです。

市浦村農協野菜部会（佐藤
進吾部長ほか会員五十六名）
は、昭和五十八年に結成され、
十一月十日青森市で開かれ
た県野菜生産額倍増推進大会
で、市浦村農協野菜部会が県
農協中央会長賞を受賞しま
した。

市浦村農協野菜部会が 県農協中央会長賞受賞



表彰される市浦農協野菜部会の佐藤会長(中央)

手を携えてきた十八町村が今
後継続していきけるか、どうか
もふくめて、その動向が注目
されている段階であり、芸能
祭「ザ・フェスティバル」も、
今回で一担終わることになり
ました。

今年では、二・三年のうち
に野菜販売額一億円を達成し
ようと、野菜振興に意欲的で
す。

超高齢社会と

福祉への道を探る②

北欧四ヶ国の福祉視察団同行記 市浦村総務課長 高松 隆三

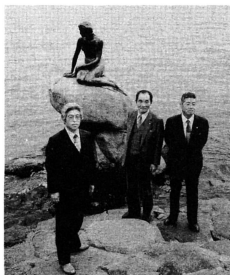
現代版

老人の村

北欧では全般に共働りが徹底し、子供は生後三ヶ月位から保育所に預けられ、十八歳になると親から離れて自立し友人と共同で生活、そして結婚・出産・自立と繰り返していく。老人は老人だけで住まなければならない宿舎は、北欧人の共通のもののようにある。

そうした老人だけが暮らしている老人の村を尋ねてみた。それはコペンハーゲン郊外にあるペデルリッテ・センターである。

この施設は、一九七〇年に建築された十六階建ての高層ビルで、土地は市で提供し、運営費も毎年七千万クローネ（約十四億円）の補助金が交付されているが、北欧にはめずらしく民間の施設である。事業の内容は、デイセンターとナースイングホームに大



王子を殺せず美しい泡となって海へ消えゆく一人魚姫の像の前に(デンマーク)

別されるが、参考までにその概要について述べることにする。

◆デイセンターは高齢者が施設を自由に幅広く利用できるように多数のメニューを用意している。利用時間は月曜から土曜日までが朝九時から夕方四時まで、日曜日は午前十一時から夕方四時までとなっている。

知的活動

高齢者にとって健やかに老いるための教育をしたり、グループによる研究をさせたりしているが、それは社会的、文化的であることはよく、実用的な面も重視している。デイセンターでのこの種の「成人教育」は非常に活発で、「現代絵画」まで多岐に及んでいる。

工芸活動

センター内の工芸作業場で

は木工細工、陶磁器、絵画などの製作が可能であり、クリスマスバスバザー等が即売しているが、ギフトショップで販売されているのも少なくないとのことである。

厚生活動

日帰り旅行や長期旅行を実施、特に寒い時期にはスウェーデンなど暖かい国への旅行も実施している。これには、千八百五十クローネ（約四万円）の個人負担があり、不足分はバザールの売上げなどの益金を充てている。

クラブ、図書室、視力の弱い人にはタイプの貸出も、調理美容室、ペディキュアクリニック（魚の目、たこなどの専門治療医）など様々なサービスがあり高齢者や身体障害者は誰でも利用できることになっている。毎週火曜日には二人の医師が出張診療にあたる。昼食はデザート付きのデイナーが十クローネ位で、コーヒー、ジュース、ビールなどは一日中販売されている。

利用者は週に八百人から九百人位でセンターには所長、ソーシヤルワーカー、ボランティアーが在籍している。ナースイングホームでの生活は入所者に生きがいと安らぎをえるように万全を期している。なぜなら、施設に入るといことは「最後の手段」であり、多くの人にとっては不安に満ちたものだからである。自分の家のように感じてもらうため部屋毎に玄関をつけ、ドアには一人一人の表札がかかっている。



工芸活動を楽しんでいる北欧の老人たち

中に入ると左手には風呂場、右手にはクロゼット（押し入れ）がある。備品は看護用品はすべて入所者自身が持込むことになっている。ナースイングホームでは、このほか物理療法や職業訓練が行われて居り、入所者は健康の許すかぎり、デイセンターでの様々な活動への参加も認められている。マーケットも附属している。

調理室

ベデルリッケー・センターでの食事はすべて、中央調理室でつくられている。ここでは他の二ヶ所の養護施設の分と必要に応じて地域住民への食事の配達も行っている。高い品質が要求され、できる限り「良い食事」を提供している。栄養価が高くバラツキのない食事で用意し、選択の幅も十分あたえている。

集中宿舎

病弱ではあるが一人暮らしを続けたいという老人には、センター内に十六部屋のコンクリートハウジング(集中)



コペンハーゲン郊外にあるベデルリッケー・センター



造花や折り紙が行われている作業部屋

宿舎)がある。ひと間のアパートが二十室、各部屋は玄関が別になっていて、風呂、台所、電話などがついてい。この種のアパートは非常に需要が高く、この住人はデイセンターの利用ができるほか、必要があればナースィングホームにも優先的に入ることができ。現在二百六十八名の方が入居しているが、家賃が高く、一室の場合、月三千八百クローネ(約六万一千六百円)、二室用は四千クローネ(八万円)となって居り、入居者は国から支給される年金(六十七歳から支給)の中から毎月支払っている。

この集中宿舎も含めベデルリッケーセンターには現在、四百二十名(うち要介護老人は百五十二名)が入所して居り、他にデイセンターに百十名、ハイスクールに約百名の方が通っている。従業員は五百五十名と実に多い。これは食事・洗濯等のサービスのほか、二十四時間体制で勤務しているからだと説明している。ここは市内で最大の施設であるが、こうした施設は市内に八十六ヶ所もあるが入所待ちが多いとのことである。

入所している老人の最高齢は八十四歳であり、寝たきり老人は一人もいないそうである。でもこの国の平均寿命は、男七十一・六歳(市浦村七十三・一歳)、女七十七・七歳(市浦村八十二・二歳)で本村の方がむしろ長生きしていることになる。

安心の中には不安の影も

ただ異様に感じたのは、施設の外壁にスプレーでの落書きが多いこと、勤務時間が終ると施設の中は幾重にも鍵がかけてられていることである。これは近くの施設に麻薬患者が乱入し、十一名の老人に暴行を加え、金品を略奪した事件があったため老人を外敵から守るためだということだが、福祉の先進国といわれる地域で、いまアル中患者や麻



青森ネプタの風鈴を手に「有難う」の連発

薬患者が激増し、こうしたトランプが急増していることは、子期しなかつたことである。しかしこのホームは排泄物など老人特有の臭いはなく、ケーキを焼く香りがたよっていたことはせめてもの救いであった。

時計の針は夕方五時を過ぎているが、婦りはコンゲンズ、ニュートウ広場から市庁舎広場までの約一二オの世界最初の歩行者天国を歩いてホテルに入った。

十ほどの道幅で両側は若者向けのブティックなどが多く、どここの街にもあるようなホップドックスタンドやエアスクリーム屋が出て、ピエロの扮装をした大道芸人や陽気なジャズなどが流れ、明るく楽しいストリートである。

明日は老人学の研究では世界の研究所をもつオスロへ向う予定になっているが、この国も日本と同じく、医療費と福祉費の増大に悩んで居り、老人ホームの独立採算性や在宅ケア制度を導入したりで、深刻な事態に直面している国であり学ばべき点が多いと思ふ。フイッソング料理とともに期待をかけていく。

(次号につづく)

第10回 あすを拓くふるさとまつり

文化講演会・カラオケ大会等盛大に



創作劇で利久姫役を演じた竹谷裕子さんに花束が送られました

「あすを拓くふるさとまつり」は、十一月二日から五日まで、市浦村コミュニティセンターと、市浦海洋センター体育館を主会場に開催されました。このまつりは、昭和五十五年「公民館まつり」としてスタートしたのですが、五十七年にコミュニティセンターが完成したことにより、内容が充実させ、名称を「あすを拓くふるさとまつり」に改めました。

数えて十回目となったふるさとまつりでは「より豊かな文化を創造し、心の交流と豊かで活力のある郷土の発展」をめざしています。

会場では、日常生活用品や市浦牛などの地元生産品を紹介したほか、安い価格で品物を提供、地元産業と文化面への認識を深めてもらうとうと、まつりの充実をはかりました。会場には、各種のコナーを設けましたが、講演と映画のコーナーでは、将棋会の大御所原田泰夫九段を講師に招いて「手の読み方、心の持ち方」をテーマに文化講演会を、映画は「夢の祭り」が上演されました。

郷土芸能と創作劇のコナーでは、演劇グループ阿蘇部族の創作劇「利久姫物語」、市浦中学校三年有志による演劇「シンデレラと猫」のほか、十三の砂山保存会や相内芸能保存会、脇元小馬踊り愛好会などからも、たくさんの芸能が飛び出しました。

また、村と金木地区農業改良普及所、各婦人団体では期間中、米の消費拡大をねらいとした、米料理の実演と作品展を聞きました。

そのほか、金木地区交通安全カラオケ大会が行われ、小治村、中里町、金木町からもたくさんの出場者がありました。自慢のノドを披露していました。市浦海洋センター体育館では、美術、創作展が催され、児童、生徒、一般から募集し



市浦牛の販売



米料理の実演コーナー



ニンジン・キャベツのジュース 味はいかがい...



交通安全カラオケ大会



創作劇「利久姫物語」



会場につめかけた観衆

た書、絵画などの作品が展示されたほか、趣味の創作品展には、菊花、盆栽、アイデア作品、陶芸品、木工品など、丹精こめてつくりあげた作品が展示されました。

どうぞよろしく

新民生児童委員決まる



越野 清志さん



青山 ミエさん



三和ヨシミさん



吉田 ちやさん



村上ヨシエさん



村元 セツさん



成田 ユリさん



工藤嘉四蔵さん



石岡ツルエさん



葛西 美代さん



湯浅 うめさん



梶浦 ミナさん



有馬 正年さん

このほど民生児童委員の改選が行われ、前任の十三名全員が再任となり、十二月一日付け（任期三年）で厚生大臣から委嘱されました。

交通事故防止に 三色もち配る

十三保育所母の会

十三保育所母の会（相坂洋子会長）では、年末年始の交通安全運動に先がけて十二月九日午前十一時から、同保育所前の県道を通るドライバーに、交通安全「三色もち」を配って交通安全呼びかけました。会員らが朝早くから十二、のもち米を蒸し始め、汗だく

できねを振りましたが、午前十時頃にはほぼつきあがり、三色もちをバックにつめて街頭へ出ました。今回は、「安全運転をしても手伝って安全運転をしてください」「シートベルトを締めましょ」と、寒風の吹なか大きな声で、交通事故防止を呼びかけました。



安全運転を呼びかける園児ら

小さな和を大切に…

太田地区で振興祭



祭ではもちつき大会も行われました

秋の収穫に対する感謝と、地区の相互協力、親交を旨とした、太田地区振興祭が十一月十九日、太田小学校を会場に行われました。

この祭は毎年行われ、地区振興会、町内会、老人クラブ、婦人会、母の会を中心に保育

種雄牛（黒毛和種）二頭を購入

市浦村農協

市浦村農協では、このほど種雄牛二頭を購入しました。この種雄牛は黒毛和種で、価格は六百六十四万円、来年の種付けシーズンに向けて、実取得センターで管理、育成されます。

農協では、牛肉の輸入自由化にそなえ、さらに低コストで、黒毛和種の肉は世界一の名にはじない、良質の牛肉の生産をめざしています。



購入された種雄牛



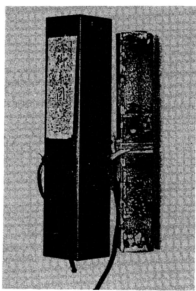
▶15◀

安東藤原の系図(1)

安東物語

安東やすはる

『秋田家系図』には「安東」を並べて挙げられています。この人についてはかなり詳しく説明がつけられています。やはり初めに「安日の子孫」と書かれています。伝承の「安日尊」の子孫なのですが何代目というところは



「安国」には「安日が子孫」も、前号でお話したように「安国」には「安日が子孫」

とあるだけで、事蹟も年代も書かれていないのです。藤井さんの系図のように安国の嫡子が安東であるなら、「安国之嫡子」とか「安国之嫡子」とか書かれてよいものですけれど「安国之裔」とあります。「裔」は「子孫」という意味ですので、「子」という意味にはなりません。

幸いにもこの「安東」には、いつ頃の人で、どんな手柄を立てたか等のごんごん書かれています。次に「安東」について述べるところに

崇神天皇治政の人

「安東」は、第代崇神天皇時代の人だと書かれています。天皇家が神武天皇から崇神天皇まで十代も続っているのに、そして、神

武天皇が長髓彦と戦った年から崇神天皇即位まで約五百六十七年ぐらいたがっているのに、安日彦・安国・安東の三代だとすると、平均年齢が百八十八歳になりま

す。どう考えても安日彦と安東との間に五、六人の先祖が欠けているとしか考えられませんが、まあ、系図を作った方が調査した結果知

りえた先祖を並べたものでしょう。崇神天皇は、御間城入彦五十瓊殖とか御靈國天皇とかいわれている天皇で、開化天皇の皇子で、大和朝廷の勢力を広めようと、北陸

・東海・山陽・山陰の四道に將軍を派遣します。崇神治政十年(紀元前八八、今から約二〇七年前)のこと

です。安日・安東はそのころの人物となるわけ

安東夷狄の乱を平定す

崇神天皇の時に、東北のエミシが大和朝廷にそむいて暴動を起こすことが度たびでした。そこで天皇は安倍將軍河別命を遣わして

征伐させることにします。けれども、エミシの勢力が強大で、安倍將軍の軍勢は戦う度に敗れる始末でした。

安倍將軍は、第八代孝元天皇の御子大毘古命(四道將軍、安倍姓の元祖、崇神天皇の御伯父)の御子建沼

から、この時のエミシは太平洋側の人びとを指していると思われ

ます。この時、津軽や車上頭や安東浦等に大勢力を張っていた安日彦の後孫の安東が將軍のもとに馳せつけ、「私は安日王の子孫で、その昔神武帝のお怒りに触れて、北海へ落ちのび、エミシと

なりました。今先君からの罪を許して下さいなら、私が將軍に味方して遣使をたやすく追討いたしました」と申し上げました。安倍將軍はたいへん喜んで、崇神天皇に事情を申し上げて、その許しを得て、安東にエミシの征伐を命じました。

安東という人は、たいへんな勇猛をもつて特に馬に乗って弓を射れば百発百中という神わざをもつて、エミシ社会に知られていたので、このことから、凶賊が戦わすして皆安東のもとに降参したということ

安倍の姓を賜う


安倍將軍河別命は、安東の軍功をはめたたえて、將軍の姓である「安倍」を安東に与えます。ここに初めて安東は「安日」の姓を「安倍」と改めます。これからずっと一族の姓を「安倍」ということになったばかりでなく、「將軍」の印綬も許されて東北のエミシの守護を勤めるようになったというのです。日本海側の一帯にびていった話としておもしろい説話です。また、このことが後の六か郡司安倍頼時にまで発展していったものと思われています。

上図は、本年八月当月「安東・安東氏展」に陳列された、現当主秋田一季氏所蔵の「御系図」巻物と入箱の写真です。

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111



早く来いお正月、お年玉た
くさんもらえかなあ。(四歳)

吉田均さん(相内)
長男 峰敏ちゃん



すこやか日記

税の何でも相談

工商业者、一般住民の皆さん、税に関する悩みや疑問がありましたら、ぜひ「税の何でも相談」を御利用下さい。

たとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与や消費税に関すること、その他記帳や経営など税のことなら何でも結構です。私共で委嘱している税理士が担当し、相談は無料です。お気軽にご相談下さい。

▶とき 1月11日

AM10:30～12:00

▶ところ 市浦村商工会

※相談者は予め1月9日までに商工会へお申し込みください。

海技免状をお持ちの皆さんへ

船舶職員法改正により、昭和58年4月29日以前に海技免状(4級小型船舶操縦士)の交付を受けている方は、新様式に引換える必要があります。

引換えることのできる期間は、下表のように交付を受けた時期により異なります。

旧免状の交付を受けた日	引換え 期 間
昭和51年1月1日から 昭和51年9月30日まで	平成元年4月1日から 平成2年3月31日まで
昭和51年10月1日から 昭和52年9月30日まで	平成2年4月1日から 平成3年3月31日まで
昭和52年10月1日から 昭和55年3月31日まで	平成3年4月1日から 平成4年3月31日まで
昭和55年4月1日から 昭和58年4月29日まで	平成4年4月1日から 平成5年3月31日まで

引換え手続きは①海技免状引換え申請書②写真票③写真1葉(括弧で3cm、よこ3cm、無帽・正面上半身のもの)④現有免状⑤印鑑をそろえて海運支局の窓口で行ってください。所定の期間内に手続き

を行わない場合、平成5年4月30日をもって失効しますのでご注意ください。

なお、大型免状及び1級～3級小型船舶操縦士の引換え期間はすでに終了しております。引換えをしなかった方は失効再交付手続きを行い、再交付を受けなければその免状は使用できません。

また、引換えをした方、昭和58年4月30日以降交付を受けている方は、資格にかかわらず更新が必要です。

※詳しいことは、東北運輸局青森海運支局(電話0177②6212番)へお問い合わせください。

中小企業経営安定のために

村では、地元企業の振興育成のために、青森県信用保証協会と協調して次のような保証制度を実施しています。

◇簡易小口資金

保証金額 300万円
保証期間 5年以内
利息 年率6.70%以内
保証料 年率0.95%

◇年末・年始資金(県的制度)

保証金額 1,500万円
保証期間 6ヵ月以内
利息 所定利率による
保証料 年率0.98%
取扱期間 平成元年11月1日から平成2年2月28日まで

※このほか、青森県信用保証協会では、中小企業者の経営の安定と事業の発展に必要な資金について、各種保証制度を取扱っています。

※詳しくは青森県信用保証協会五所川原支所(電話35-4121番)または役場経済課まで。

平成2年度訓練生募集

一県立障害者職業訓練校一

- ▶募集人員 各科とも10名
- ▶訓練科目 一般事務科、光学機器製造科、製版印刷科
- ▶応募資格 ①身体障害者手帳の保持者で、義務教育を修了又はこれと同等以上の学力を有すると認められ、現在障害の症状が固定しており、技能習得のうえ就職を希望する者。(視覚障害者、伝染病、精神障害、てんかん性発作等のある者を除く)
- ▶願書受付期間 平成元年12月1日から平成2年2月13日まで
- ▶特典 ①授業料不要②訓練期間中は1ヵ月9万円程度の手当を支給③訓練終了後、職業安定所で就職をあっせん
- ▶その他 ①教科書代、旅行積立金等、年間4万円位必要②寮に入る者は食費として月額2万5千円位必要
- ▶問い合わせ先 青森県立障害者職業訓練校(電話0172②6882番)役場市民課

統計調査にご協力を！
工業統計調査
石油等消費構造統計調査
調査日 12月31日
対象 製造業を営む事業所

合格おめでとう

商工会珠算検定試験

第83回全国商工会珠算検定試験が十一月十八日午後一時から各小学校において開催されました。今回の受験者数は五十三名でしたが、合格者は次のとおりです。

- ▽二級 山田真奈美、成田利香、成田千夏子、太田真由美、笹山悦子、武田一哉(辻分珠算塾) 渋谷祐一郎(浦田塾)
- ▽三級 木津谷恵、山田さくら(辻分珠算塾) 中井勝海(浦田塾)
- ▽四級 梶浦麻理子(浦田塾)
- ▽五級 石岡麻紀子(辻分珠算塾) 豊島正樹、相川和哉(浦田塾)
- ▽六級 成田志穂子、葛西真也(辻分珠算塾)
- ▽七級 相坂友友(浦田塾) 八級 川内美晴、三上貴宏(辻分珠算塾) 梶浦美彩子、相川深考、成田幸季(浦田塾)
- ▽九級 亀田友友、太田麻美、木津谷西(辻分珠算塾) 秋田圭美(浦田塾) 鳴海玲奈(相小)
- ▽十級 安保多枝子、三和沙織(辻分珠算塾)



家庭看護

床ずれの予防と手当

今年度の家庭看護教室は、桂川地区で三回シリーズで行われ、いよいよ時にそなえて男性の参加もあり、看護の経験談及び実習をしながら学び合いました。

病気になる時、誰の世話になりたいかについては、配偶者にしてもいい、また、配偶者のいない人は嫁の世話になりたいかと思っいるようです。

本村には、寝たきりの方が十一名いますが、その原因の第一位は脳卒中後遺症であり、うち七名については診療所医師、看護婦、保健婦のチームで月一回訪問し、治療、看護を行っています。

寝たきりになると どんな障害が起ころか

- ①肺炎を起し易い。
- ②床ずれができる。

- ③運動器の障害。(筋肉がやせて縮み、力が弱くなる)
- ④消化器の機能が低下し、食欲がなくなり便秘しがちになる。
- ⑤めまいや吐き気がひどく起きられなくなる。(起立性低血圧)
- ⑥行動欲の欠如。(ホケ、失禁がはじまる)

床ずれの原因・予防・手当

床ずれは、からだの一部分に血液が通わなくなつて、栄養が不足してくすれていく状態のこと、⑦持続的に圧迫する⑧圧迫部を摩擦する⑨不潔で湿っているなどの要因から床ずれを起こします。

(1)床ずれの起きやすい部分 仰向けに寝ている場合、床ずれはお尻に最もできやす、膝、かかと、肩にもよくできます。

床ずれの予防

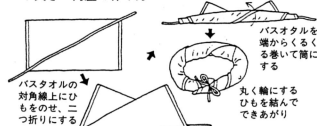
- 同じ姿勢を長く続けない。
- シーツや寝まきは柔かいものを使い、しわをつくらぬようにする。
- 骨ばつているところには、

▼小さい円座の作り方



ソックスや木綿シャツの袖先を用意し、くるくると巻きあげます。

▼大きい円座の作り方



バスタオルの対角線上にひもをのせ、二つ折りにする

(2)床ずれの起きやすい部分 仰向けに寝ている場合、床ずれはお尻に最もできやす、膝、かかと、肩にもよくできます。

(3)床ずれの手当 ●赤くはなつた時

熱めの湯でこすらないようには押えるようにふき、(ヘアドライヤーで乾燥させる。また、マツサージをして円座を当てて)

●傷になつた時

先と同様の手当をします。傷の薬は医師に相談して使用するようにし、清潔にして感染の予防に注意してください。

◇ ◇ ◇

介護した経験のある方は、自分はこれであつたといふこととでなく、介護で悩んでいる人を元気づつたり、介護方法を教えたりして、互いに助け合つていきましょう。



ご結婚

- 坂井俊治(十三)
- 藤田優子(三)
- 藤田靖(磯松)
- 藤田時江(松)
- 萬山秀美(五所川原)
- 杉山夏美(五所川原)
- 高松中敏(相内)
- 山内ちづ子(相内)
- 高松康平(三)
- 阿部久美子(山形)
- 高橋哲弘(三)
- 奈川義明(名古屋)
- 宮川義明(名古屋)
- 木村明美(太田)

- 秋田谷真由(相内) 重春
- 糸谷寛将(相内) 正彦
- 三上和樹(脇元) 友人
- 矢本千博(十三) 裕次
- 新岡夕樹(十三) 文治
- 山田慎也(脇元) 伸行
- 濱田麗衣(十三) 陸行

窓の志

- 石岡和人(脇元)
- 傅法谷まゆみ(木造)
- 小山内秋男(十三)
- 福井精子(五所川原)
- 福井孝郎(五所川原)
- 近藤範子(十三)
- 山下弘光(鯉ヶ沢)
- 藤井真紀子(脇元)
- 藤引裕久(東京)
- 三浦柳子(相内)
- 三和護(相内)
- 瀬川博子(香川)

雇用保険不正受給防止啓発月間
平成元年11月～2年1月
正しい受給で仕事にJUMP!

おくやみ

- 秋田谷 納(相内) 69歳
- 相坂 範子(十三) 47歳